



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社 森組
 コード番号 1853 URL <http://www.morigumi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 理財部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6201-5898

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,757	40.8	436	298.2	436	355.5	292	139.8
29年3月期第1四半期	6,221	△15.1	109	△42.6	95	△48.2	121	△30.1

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第1四半期	8.92	—	—	—
29年3月期第1四半期	3.72	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
30年3月期第1四半期	23,112	—	8,194	—	35.5	250.21	—	
29年3月期	22,927	—	7,996	—	34.9	244.16	—	

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 8,194百万円 29年3月期 7,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	—	—	3.00	3.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	33,000	6.0	1,410	△13.3	1,360	△14.6	1,000	△14.2	30.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社では年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	32,800,000 株	29年3月期	32,800,000 株
30年3月期1Q	50,266 株	29年3月期	50,266 株
30年3月期1Q	32,749,734 株	29年3月期1Q	32,750,234 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
3. 補足情報	8
四半期受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における当社の業績につきましては、工事受注高は4,381百万円（前年同四半期比5.8%増）となり、売上高8,757百万円（前年同四半期比40.8%増）、営業利益436百万円（前年同四半期比298.2%増）、経常利益436百万円（前年同四半期比355.5%増）、四半期純利益292百万円（前年同四半期比139.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、受注高4,381百万円（前年同四半期比5.8%増）、売上高8,269百万円（前年同四半期比42.1%増）、セグメント利益594百万円（前年同四半期比116.5%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、売上高9百万円（前年同四半期比12.3%増）、セグメント利益2百万円（前年同四半期比25.8%増）となりました。

(碎石事業)

碎石事業におきましては、売上高478百万円（前年同四半期比21.3%増）、セグメント利益48百万円（前年同四半期比80.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比185百万円増加の23,112百万円となりました。この主な要因は、現金預金1,527百万円の増加と、受取手形・完成工事未収入金1,276百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比12百万円減少の14,918百万円となりました。この主な要因は、支払手形・工事未払金等597百万円、未成工事受入金862百万円の増加と、短期借入金1,567百万円の減少等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比197百万円増加の8,194百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益292百万円の計上による増加と、配当金の支払いによる98百万円の減少等によるものであります。この結果、自己資本比率は35.5%（前事業年度末は34.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点で見直した結果、平成29年5月12日の決算発表時に公表した数値から特に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,786	7,314
受取手形・完成工事未収入金	11,968	10,691
売掛金	334	322
未成工事支出金	21	66
たな卸不動産	385	385
商品及び製品	4	6
仕掛品	0	0
材料貯蔵品	114	34
繰延税金資産	110	148
その他	1,007	946
貸倒引当金	△145	△145
流動資産合計	19,588	19,772
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,066	1,070
機械、運搬具及び工具器具備品	1,775	1,800
土地	1,656	1,656
リース資産	172	164
減価償却累計額	△2,079	△2,087
有形固定資産合計	2,590	2,605
無形固定資産		
無形固定資産	99	83
投資その他の資産		
投資有価証券	432	438
長期貸付金	32	30
繰延税金資産	46	23
その他	151	172
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	648	651
固定資産合計	3,339	3,339
資産合計	22,927	23,112

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,770	11,367
短期借入金	2,280	713
未払法人税等	206	177
未成工事受入金	745	1,607
完成工事補償引当金	51	49
工事損失引当金	22	0
賞与引当金	121	294
その他	523	566
流動負債合計	14,721	14,776
固定負債		
退職給付引当金	170	101
その他	39	40
固定負債合計	209	142
負債合計	14,930	14,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	6,105	6,299
自己株式	△4	△4
株主資本合計	7,943	8,136
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53	57
評価・換算差額等合計	53	57
純資産合計	7,996	8,194
負債純資産合計	22,927	23,112

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高		
完成工事高	5,818	8,269
碎石事業売上高	394	478
不動産事業売上高	8	9
売上高合計	6,221	8,757
売上原価		
完成工事原価	5,426	7,557
碎石事業売上原価	355	415
不動産事業売上原価	5	6
売上原価合計	5,787	7,978
売上総利益		
完成工事総利益	392	711
碎石事業総利益	38	63
不動産事業総利益	2	2
売上総利益合計	433	778
販売費及び一般管理費	323	341
営業利益	109	436
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	5
受取事務手数料	1	1
固定資産売却益	—	6
雑収入	1	3
営業外収益合計	8	16
営業外費用		
支払利息	19	13
雑支出	2	2
営業外費用合計	21	16
経常利益	95	436
税引前四半期純利益	95	436
法人税、住民税及び事業税	27	161
法人税等調整額	△53	△17
法人税等合計	△25	144
四半期純利益	121	292

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	5,818	8	394	6,221
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1	1
計	5,818	8	396	6,223
セグメント利益	274	1	27	303

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	303
全社費用(注)	△193
四半期損益計算書の営業利益	109

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	8,269	9	478	8,757
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1	1
計	8,269	9	480	8,759
セグメント利益	594	2	48	645

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	645
全社費用(注)	△209
四半期損益計算書の営業利益	436

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期受注の概況

1. 受注実績

項目	受注高	
平成30年3月期第1四半期累計期間	4,381百万円	5.8%
平成29年3月期第1四半期累計期間	4,140百万円	△53.6%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②海外受注高はありません。

③パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項目			前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		比較増減	増減率
			金額	構成比	金額	構成比		
建設	土木	官公庁	1,462	35.3%	1,468	33.5%	6	0.4%
		民間	75	1.8%	8	0.2%	△66	△88.9%
		計	1,537	37.1%	1,476	33.7%	△60	△4.0%
事業	建築	官公庁	45	1.1%	443	10.1%	398	882.6%
		民間	2,558	61.8%	2,462	56.2%	△96	△3.8%
		計	2,603	62.9%	2,905	66.3%	301	11.6%
業	計	官公庁	1,507	36.4%	1,911	43.6%	404	26.8%
		民間	2,633	63.6%	2,470	56.4%	△163	△6.2%
		計	4,140	100%	4,381	100%	240	5.8%

2. 受注予想

項目	受注高	
平成30年3月期 通期予想	30,000百万円	2.3%
平成29年3月期 通期実績	29,336百万円	△22.8%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率